

いつまでも健康な体でどこまでも

けんしょうかい

健翔会だより

110 号

2022・8月1日

発行所

香川県坂出市川津町

(〒762-0025) 3329-14

医療法人社団 健翔会

堀口医院

TEL 0877-45-8686

◎本紙に関するご意見、ご質問がありましたら  
お気軽にどうぞ！

<担当>高橋, 青北

TEL 0877-45-8686 FAX 0877-45-8883

HP <http://www.horiguchi-hp.jp>



堀口 裕 先生

病気になってから治療しても、うまく回復できない場合があります。病気にならないように、健康な時に病気を防ぐ手立てを講じておきましょう。

病気の発生に「さびる」という現象がかかわっています。さびを防ぐ最も有効な手段は、「電子」を与えることです。

皆さん、最期まで自力でいきましょうね。

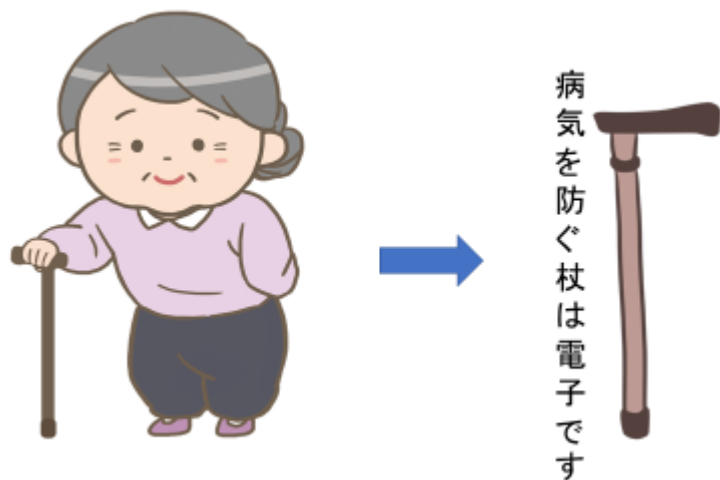
## 転ばぬ先の杖

転んで怪我をする前に、どうか杖をご準備ください。同じように、病気になって途方に暮れる前に、どうか病気を防ぐ杖をご利用ください。

人の体は年齢とともに老いていきます。体の動きも頭の回転も、少しずつ鈍くなります。やがて病気が出てきて、自分が思い描いていた姿から大きくはずれてしまいます。「ああ、こんなはずでは無かったのに……。誰の世話にもならず、最期まで自力で過ごそうと思っていたのに……。」という願望は叶わないのです。

実は老化を早め、また病気を引き起こすのに“さびる”という現象が関わっています。具体的には、“活性酸素(かっせいさんそ)”という物質が原因です。さらに活性酸素が生じる理由は、空気中の“酸素”です。

そこで、できるだけ活性酸素を消すことができれば、人生の最期まで健康的に過ごせます。よって病気を防ぐ“杖”とは、活性酸素を消す物質になります。そしてそれができるのは“電子”だけです。



## 病気を防ぐ杖

病気を防ぐ杖とは“電子”ですが、これはとても身近なものです。一つは食べ物に含まれています。主に緑黄色野菜や青魚に含まれるビタミンや補酵素、複数のアミノ酸からなるペプチド、ミネラルなどです。一番なじみがあるのはビタミン C かもしれません。かんきつ類やキュウイ、ピーマン、ブロッコリなどに多く含まれています。昔からビタミン E とならんで、食品のさびを防ぐ抗酸化物質として使われています。最近都会では、りんごの自動販売機を見かけますが、りんごの皮をむいて袋詰めするとき、酸化防止剤としてビタミン C を入れてあります。

体で発生するさびを防ぐためにビタミン C をはじめ、ビタミ

ン E、アルファリポ酸、グルタチオン、コエンザイム Q10などを、日頃から緑黄色野菜や青魚から摂るようにして下さい。

電子が存在するもう一つは空気中のネガティブイオン(マイナスイオン)です。ネガティブイオンは呼吸で空気を吸うとき、一緒に取り込まれます。空気のきれいなところや滝のそばでは、沢山のネガティブイオンが存在しています。ときどきお出かけください。

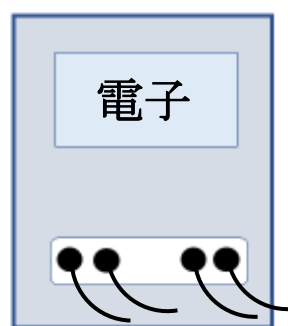


かんきつ類のビタミンC  
電子をもっている

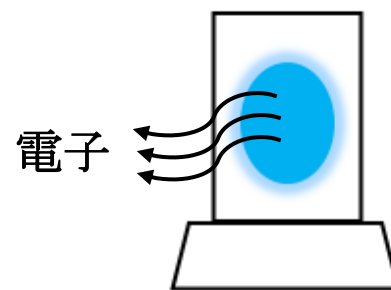


滝のマイナスイオン  
電子をもっている

しかし、食べ物の抗酸化物質や空気のネガティブイオンだけで、十分に活性酸素を消せていないことがあります。そこで機械的に電子をつくり、体に与えるようにしています。皮膚から取り込ませる器具が還元電子治療器です。また空気中にネガティブイオンをつくり、呼吸から取り込ませる器具がイオン発生器です。両者を用いて実践することを“電子補充療法”と呼んでいます。



還元電子治療器



イオン発生器

すべての人にとって、人生は有限です。最期まで健康で過ごせることが大事です。それには健康で過ごしている時に、どれだけ電子を与えてきたかで決まります。どうか平生からしっかりと努力してください。

第九回「けんしょうかい川柳」入選作品

大賞

作者 藤沢貴代子様 岡山県玉野市在住

『まだ逝けぬ

やる事山ほど

八十路かな』

作者解説

会いたい人に会えず行きたい所へ行けなかった三年間  
それを取りもどす為、八十才が来てもまだ逝く事は  
出来ません。私は九月十日で八十才になります。

院長コメント

いくつになっても、やりたいことは沢山あります。それを  
実現させるためには、生涯健康でなければなりません。

院長賞

作者 宮本章壽様 香川県坂出市在住

『根をたやす

イオンと共に

仏さま』

作者解説

現代科学医療と古代からの仏教信仰との共働作業で  
治療効果が倍増します。

院長コメント

自然界のマイナスイオンは、仏様がお造りになったもの  
と思います。病気の根を抜き取るためには必須です。

エナジー賞

作者 森井孝子様 香川県坂出市在住

『気がつけば

エナジーの日々を

もくもくと』

院長コメント

還元電子治療は、生涯健康を貫くためには不可欠です。  
体の手入れに、毎日実践して下さい。

ほのぼの賞

作者 戸所光子様 群馬県北群馬郡在住

『エナジーを

「彼」と思いし

大切に!!』

作者解説

「夫」をこよなく愛し、大切にきて来たのと同じように、  
エナジーも生涯の「友」として愛し、大切にきて行きたいと  
思っています。

院長コメント

「しばらく自宅をあけておりました。その間、エナジーも  
できていませんでした。一日も早く帰宅してエナジーに  
あたりたいと思いました。離れてみてエナジーの恋しさが  
よくわかりました。」

意気込み賞

作者 お隣さん様 香川県坂出市在住

『よしやるぞ！

絶対健康に

なつてやる!』

作者解説

健康になるには自分自身の病気を治そうという決意が  
必須であるという意味

院長コメント

物事は何でもそうですが、意気込み次第で達成度が変わって  
きます。成就するためには、まさに「よしやるぞ!」が必要  
です。健康を勝ち取るときは、なおさらのことです。

堀口



「当院の中庭にキジバトの巣があります」

次回のご応募締め切り日は九月十五日です。  
健翔会だより一一一号は十月一日発行分に掲載致します。  
沢山のご応募お待ちしております。

けんしょうかい川柳 選考委員会